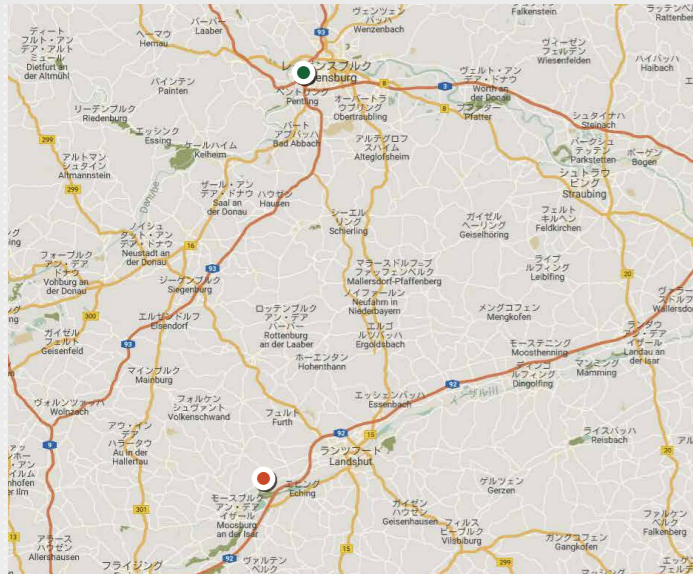


# 会社情報 ENTRENCO GmbH (ドイツ)



Bavaria

## ● Regensburg 本社

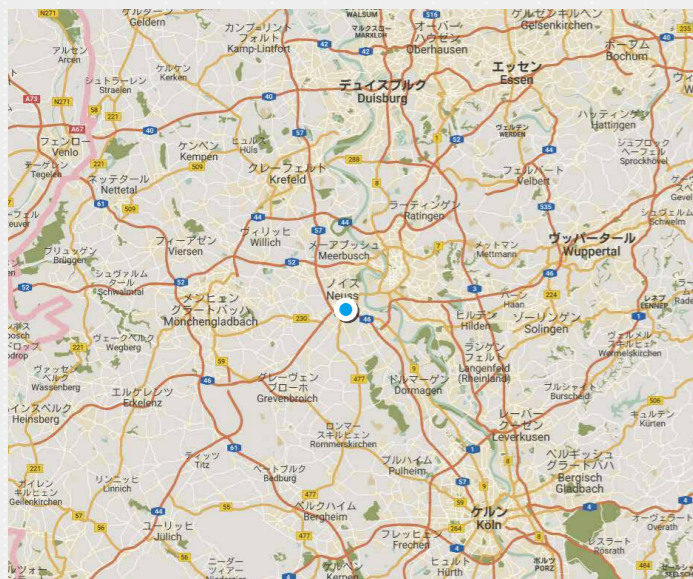


Franken str. 9, D-93059 Regensburg.

## ● Eching R&Dセンター



Königsberger str.2, D-85386, Eching



North Rhine -Westphalia

## ● Neuss オフィス



Stresemannalle 4B, D-41460, Neuss

# 会社概要 ENTRENCO 株式会社

住所  
東京都千代田区神田錦町2丁目2番地1  
KANDA SQUARE WeWork内

設立年月日  
2018年5月

TEL  
03-6822-7546

FAX  
03-6822-7548

事業内容  
・バイオマス発電機器の輸入及び販売  
・遠隔監視サービス、メンテナンスサービス  
・交換部品の輸入及び販売

取締役  
代表取締役：エグバート クラム  
CTO：モリス フスマン

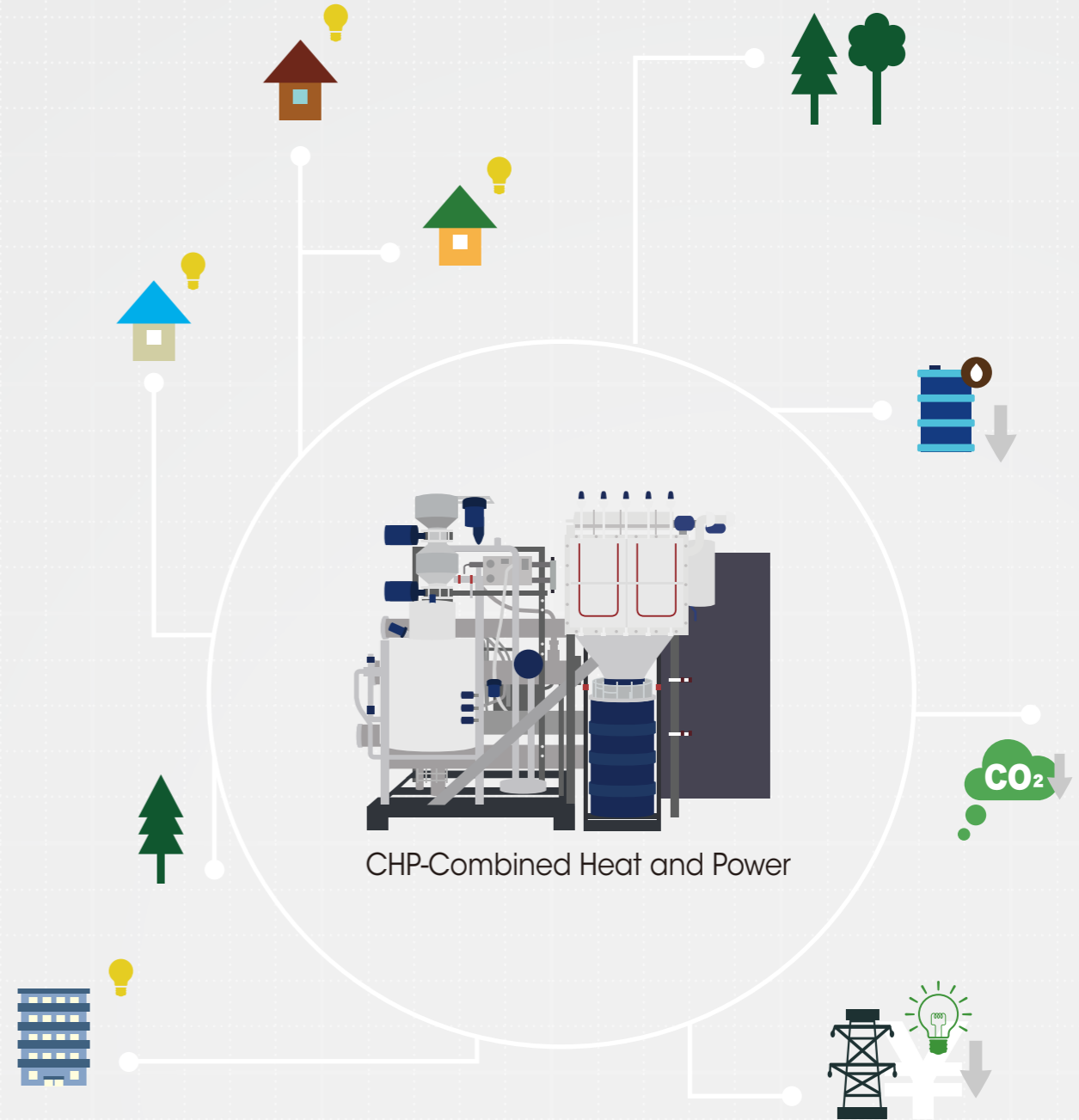


## 実績

E3ユニット (25kW)	1台	スパホテルあぶくま (福島)
E4ユニット (50kW)	1台	スパホテルあぶくま (福島)
E4ユニット (50kW)	1台	ペレット工場 (福島)
E5ユニット (50kW)	1台	サスティナビレッジ鳴子 (宮城)
E4ユニット (50kW)	1台	串間市民病院 (宮崎)

国内材100%チップでの実証実験

Website  
<https://entrenco.com> (DEU) <https://entrenco.co.jp> (JPN)

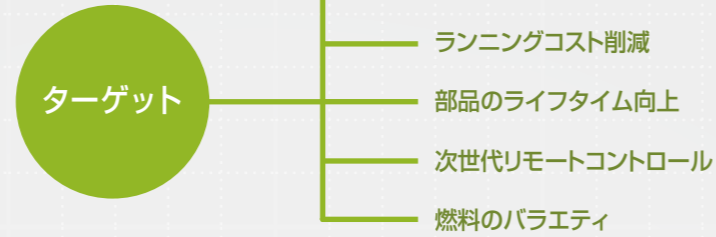
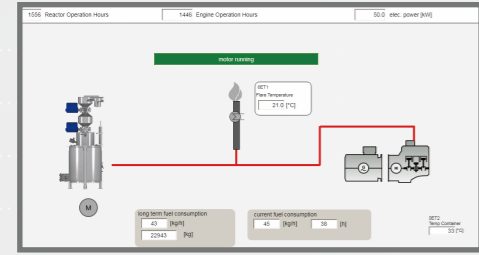


## ミッション

木質燃料は、再生可能エネルギーとされていますが、国土の66%以上が森林である日本であっても、限りある資源であると考えています。木質バイオマスエネルギーを最大限活用できるドイツENTRENCO社のテクノロジーを現実的な価格で様々な分野に普及させ、二酸化炭素排出量の削減に貢献することを目指します。

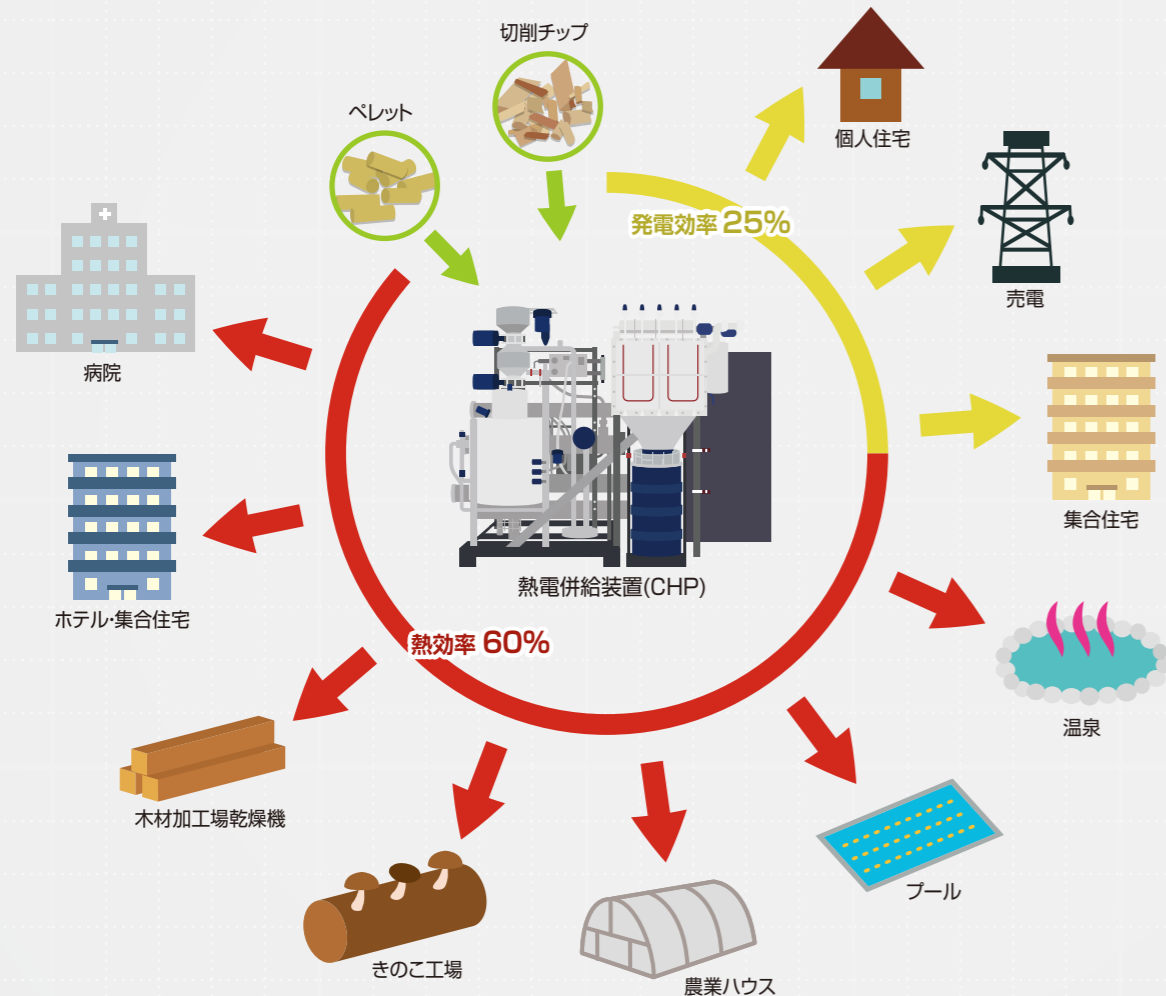
## 研究開発

ENTRENCOはベストCHPの開発を目指し、研究開発をやめることはありません。

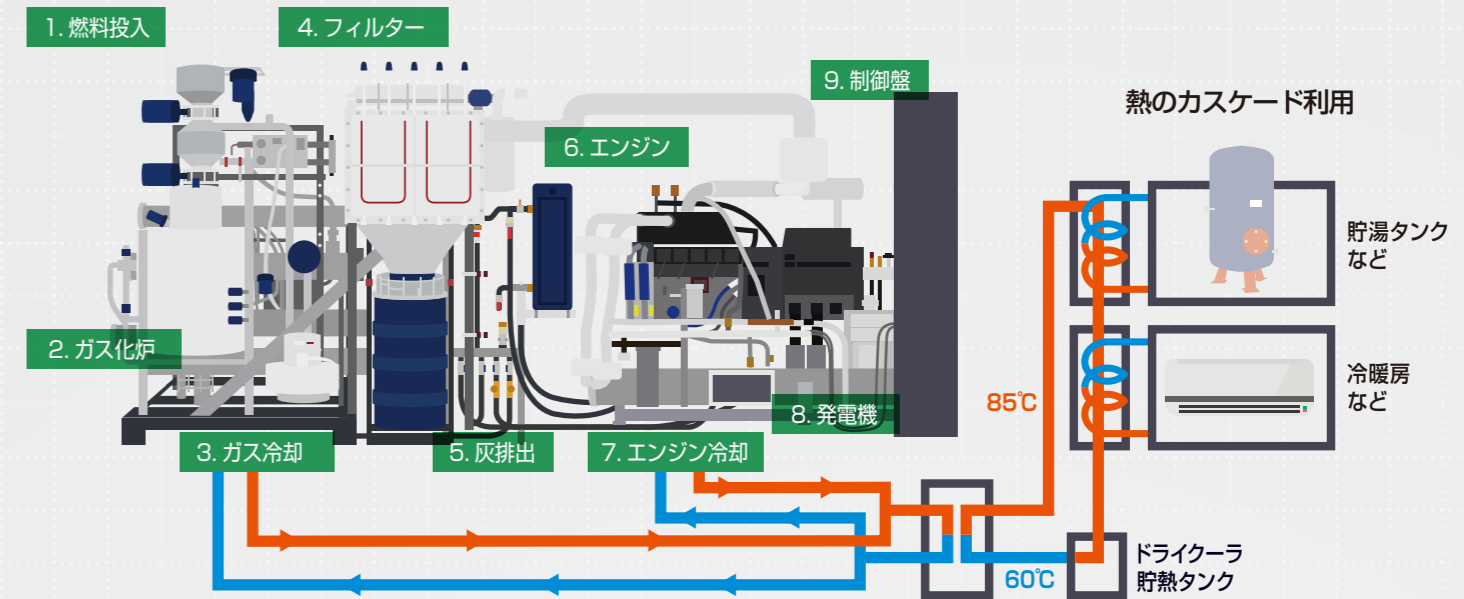


## 熱利用アプリケーション

木質バイオマスを変換するだけでは、”もったいない”と考えております。木質バイオマスエネルギーを最大限に活用するため、さまざまな熱利用アプリケーションのご提案をさせていただきます。



## ENTRENCO社製CHPの仕組み



## 製品・ラインアップ

木質ペレットまたは木質チップを燃料とする熱電供給システムを提供しています。



ENTRENCO E3 / ペレット

・電気出力: 25kWel 熱出力: 60kWth  
 ・ペレット規格: EN Plus 6mm A1  
 ・消費量: 23kg/h (含水率10%以下)  
 ・必要面積: 50m<sup>2</sup>



ENTRENCO E4 / ペレット

・電気出力: 50kWel 熱出力: 120kWth  
 ・ペレット規格: EN Plus 6mm A1  
 ・消費量: 42-44kg/h (含水率10%以下)  
 ・必要面積: 50m<sup>2</sup> + サイロ (6.3m<sup>2</sup>)



ENTRENCO E5 / チップ

・電気出力: 50kWel 熱出力: 120kWth  
 ・チップ規格: EN14961-1, P16-P45  
 ・消費量: 45-47kg/h (含水率12%以下)  
 ・必要面積: 50m<sup>2</sup> + チップサイロ (25-50m<sup>2</sup>)

## メリット

- タール成分がきわめて少ない木質ガス
- お客様のニーズに対する柔軟性
- 24時間体制の遠隔監視サービス
- ターンキーデリバリーのコンテナシステム
- シンプルな構造とメンテナンス